

八月

2020 vol.262

# しらかみ

白神山地を背に営む農業と生活の応援団



特集

白神青果物25億円  
販売達成に向けて!



山がおいしい  
水がおいしい  
大地がおいしい

JAグループ秋田キャッチフレーズ

いいねをいっぱい届けたい



ます。

特集

# 白神青果物25億円販売達成に向けて!



能代市荷八田の野菜センターには、農家組合員の皆さまが丹精込めて育て上げた白神青果物が、連日出荷され、翌日には10トトラックへ積み込まれて大消費地である首都圏を中心に運搬され、飲食店

## しらかみ

白神山地を背に営む農業と生活の応援団

August 2020  
vol.262

### Contents

- 02 | Contents・今月の表紙
- 03 | **特集** 白神青果物25億円販売達成に向けて!
- 08 | 稲作・畑作営農情報
- 10 | あきた白神トピックス
- 12 | 地域のきずな~女性部活動~/JA助けあい組織協議会活動
- 13 | 直売所ニュース
- 14 | 福祉介護課だより
- 15 | 西高校生レポート
- 16 | おたより・クロスワード
- 17 | JAあきた白神からのお知らせ
- 20 | Mama'sキッチン

#### 大好評!! 広報しらかみハイライトムービー

毎月、広報しらかみ編集時にはたくさんの写真を撮影します。紙面の都合上、本誌では伝えきれなかった場面を動画を交えてご紹介します!  
右記QRコードを読み取りご視聴ください。  
目指すは動く広報誌!!



### 今月の表紙



【能代市榊地区】

成田 慎司さん・意久美さんの  
長男・長女・次女

成田 <sup>いのる</sup> 祈流くん (12歳)  
<sup>こはな</sup> 誇花さん (10歳)  
<sup>きいろ</sup> 嬉色ちゃん (6歳)

ミニトマト栽培用ハウスで、ミニトマトをつまみ食いしながらの撮影。3人ともトマトが大好き。おいしいミニトマトを見極める能力は3人共通の特技!

ご両親は「仲良く素直に育ててほしい」と3人に願います。野球少年の祈流君は部活終了後も自宅でお父さんと厳しい特訓。秋の新人戦ではレギュラー獲得を目指します!長女の誇花さんの将来の夢は美容師さん。今はテニスに夢中で「中学校でも続けたい」と練習は怠りません。年長さんの嬉色ちゃんはアニメ「鬼滅の刃」にハマってます。塗り絵も上手に描けますよ!



# 各圃場に残すことなく、ドオ〜ンと出荷お待ちしており

迅速・適正な精算に、努めます

## 白神ブランド

## 白神品質！

「農家組合員の皆さまが  
丹精込めて育て上げられました  
高品質な白神青果物の集荷・荷下ろし  
一生懸命頑張ります！」  
盛大に喜びを分かち合いましたよ。」  
一生懸命頑張ります！  
野菜センター職員一同

や、各家庭の食卓にあがって、多くの消費者の方々に喜んで食べられています。

当組合では、第八次3カ年計画で「農業者所得の増大」と「農業生産の拡大」の伸長を目的に、あきた白神青果物25億円販売達成を目標に掲げました。

この大いなる目標を必達するために、行政や市場関係者、各部会をメンバーにした『あきた白神青果物25億円販売達成プロジェクトチーム』を昨年立ち上げ、目標達成に向けた各品目の取り組み事項を整理して、検討・実施しています。

今月の特集では、このほど開催された『第3回あきた白神青果物25億円販売達成プロジェクトチーム会議』の内容を掻い摘んでご報告します。



# 達成プロジェクトチーム会議協議内容

## 白神ねぎ



### A品率向上を第一に

白神ねぎシンボル  
マーク入りマスク



新規作付者8名が新たな仲間に加わり、合計160名の生産者が、約172haの白神ねぎを作付けしています。

年々、産地として順調に拡大する中で、課題となってきたのが、A品率の下落。

この課題をクリアするため今年度から新たに3つの取り組みを行うこととしました。

- ① B品出荷率の高い経営体に対して、近隣のねぎ部会員がアドバイザー役となり、技術の継承、指導にあたる。
- ② 「白神ねぎ」新規作付者とJ.A.能代市ねぎ課でLINEグループを作つて指導する体制を整える。
- ③ ねぎ部会員による毎週1回の抜き打ち品質検査と別に、能代市ねぎ課の協力のもと品質検査を定期的に行うこと。

「白神ねぎ」はA品率を向上をさせて、絶対的な「白神ブランド・白神品質」を目指し、今年度の販売額18億円販売必達を目指します。

新たな知名度向上戦略としては、5年連続10億円販売達成を記念したポロシャツや、白神ねぎシンボルマークを入れたマスクの制作を進めております。

## 過剰なまでに敏感となっています!』

各市場関係者談

## な白神青果物の生産を心掛け、 ソドの地位を盤石なものにしましょう!!



## 白神みょうが



白神青果物25億円販売達成には  
白神みょうがでの1億円以上の販売が絶対条件!  
過去4年間の販売単価実績は  
7月期には2,000円/kgを超えていることに着目  
次年度に向けて、パスライト被覆による早出しを  
奨励し盆前勝負の早出し専用圃場の設置を模索して  
いきます。

みょうが部会は7月28日に収穫・出荷最盛期を目前に目揃いを開催しました。

今年度は1億2588万円の販売を計画しています。

昨年の白神みょうがの販売額は、大産地の高知県産が夏場の猛暑で出荷量が激減したことによりシーズンを通して高値堅調な価格推移となり、出荷量は80・1トン、1億1386万円、キロ単価1421円となり、4年連続で1億円販売を達成することが出来ました。

大高英樹部会長は「コロナ禍における販売面に不安を抱いていると思うが我々に出ることは出荷基準を遵守し高品質な白神みょうがを少しでも多く収穫・出荷すること。たくさんさんの消費者に一粒でも二粒でも食べてもらえるように頑張りました。」と部会員に呼びかけました。

販売課からは、①パック内の粒の大きさを揃えること、②髪の毛やワラなどの異物混入に十分注意すること、③色・大きさ・品質等で迷った場合は無理な上位選別はせず等級を落とすことなど、出荷規格や梱包方法の注意点が説明されました。





# 第3回あきた白神青果物25億円販売



齊藤指導員が撮影した  
実際に畝間を疾走する様子は  
QRコードを読み取りご覧ください！



## 白神山うど

### 面積拡大のための省力化対策

◎乗用除草機の活用で  
初期除草スピードUP!!

株間除草は、重労働の一つ。通路は除草剤や中耕で除草することが可能だが、株間は手取りしなくてはならないのが現状な上、除草時期が田植え期と重なることから、初期除草作業が遅れてしまう生産者も少なくない。

この初期除草を怠ると、株の肥大に影響を及ぼしてしまい、生育・収穫期にまで影響が出てしまいます。

そこで、山うど部会桜田部会長が(株)キユーホーの除草機を利用した株間除草を実践してみたところ、省力化を図ることが出来ました。

今後は、農業機械課と連携しながら、中古田植え機を再利用した、独自の乗用除草機を部会内で普及できないか検討していきます。

# 『コロナ禍の影響で、消費者は品質に これはチャンス!! これまで以上に高品質 全国での白神ブラ』

## 白神きゃべつ

### 販売額1億円を目指して

年間を通じて収穫できる作物として推進していくことで、契約出荷量を増やして相場に左右されにくい価格形成を目指していきます。また、圃場条件・栽培体系を考慮した管理指導を随時行い、収量及び品質の向上さらには面積拡大を図ります。



秋冬きゃべつは日持ちのする「あさしお」と「YCRこんごう」の作付けを推進するとともに、ねぎ+きゃべつのネットワーク型メガ団地が本格稼働し、収穫機をフル活用することで、2〜3年後には約10ha作付け面積が拡大します。これにより、価格の安定した加工用契約出荷（鉄コンテナ）の更なる販売強化とともに、冬期間の収入源として2月中旬頃までの雪中きゃべつの販売を強化していきます。



# アスパラガス

## 省力化!作付面積拡大を目指して 「1.5年露地栽培」試験圃場設置

### 1.5年露地栽培とは

1年目	8月	定植
2年目	通年	防除
3年目	4～5月	収穫



### 期待される効果は？

- ◎生産導入コスト軽減  
(プラグトレイ利用で育苗スペース削減、加湿設備不用 等)
- ◎栽培管理の簡素化  
(長期間に伴う作業分散化、支柱無しでの管理)
- ◎養水分吸収が→収量&品質UP



**各生産部会の共通の課題は労働力不足**  
**その課題、簡単に解決するかもしれません!**  
**お気軽にご相談、ご登録してみてください!!**



# 白神りんどう

## りんどう極早生多収技術確立へ

6月上旬～7月上旬の早期出荷も、お盆、彼岸需要と同等以上の単価確保が可能

↓  
しかし、極早生品種は生育期間が短く、他品種と比べ収量が下がる。

↓  
そこで、他産地実証技術を応用  
「収穫終了後の越冬芽に1株あたり100ppmのジベレリン処理を行い、収量向上を目指す!



お盆需要に合わせて続々と出荷される「白神りんどう」





# JAあきた白神無料職業紹介所登録状況

令和2年7月31日現在

## 【求人者】

No	求人者地区	雇用期間	主な作業内容	求人数	健康加入状況	その他
1	能代市松山地区	～12月25日	ネギ・米・大豆の収穫・調整作業	3人以上	労災保険	和やかな職場、半日勤務OK
2	能代市鶴形地区	～12月28日	キャベツ収穫作業、ネギ出荷調整作業	4人	労災保険	慰労金有り、勤務日数によりボーナス有り
3	能代市常盤地区	～11月30日	ネギ出荷調整、除草作業	1人	労災保険	休憩時間: 午前:15分 昼:75分 午後:15分
4	能代市常盤地区	～12月20日	ネギ出荷調整	1人	労災保険	

## 【求職者】

No	求職者地区	就業可能曜日	主な農作業経験	希望する仕事内容
1	能代市東雲地区	就業形態に準ずる	ネギ収穫・出荷調整	3人以上
2	能代市東雲地区	日曜日以外	田植え	ネギ作業等農作業全般
3	山本郡三種町	就業形態に準ずる	水稲播種、田植え トマト収穫、ネギ収穫	何でもOK
4	山本郡八峰町	就業形態に準ずる	稲作作業	農作業全般
5	能代市扇湖地区	月・水・金のみ	経験なし	
6	能代市榊地区	就業形態に準ずる	椎茸栽培	
7	能代市東雲地区	日曜日のみ	ネギ収穫出荷調整作業	ネギ作業等

# JAあきた白神無料職業紹介所が

農業で働きたい方と労働力が欲しい方を  
つなぐお手伝いをします！



### 雇用契約までの流れ(イメージ)



**時給**  
790円～  
※雇用者と相談  
**応募資格**  
年齢不問

**雇用期間**  
※品目によって異なります。  
例 水稲(3月～10月頃)  
ねぎ(7～3月頃)  
アスパラガス(11～2月頃)  
山うど(11～3月頃)

**勤務時間・場所**  
1日 4～8時間  
※作業により変動あり  
**勤務先**  
能代市・藤里町

**仕事内容**  
※品目によって異なります。  
例  
(水稲)種まき 田植え 稲刈り補助  
(野菜)葉取り 収穫 出荷調整 等

JAあきた白神 無料職業紹介所 厚生労働大臣 届出番号 05-特-000011

受付時間:土日祝日を除く 8:30～17:00

〒016-0003 秋田県能代市荷八田字石森台49-75

(JAあきた白神 営農企画課内) TEL 0185-55-0777 FAX 0185-54-9104



その仕事 手伝わせてください

秋田の 農家さんいつもありがとうございます

農家さんいつもありがとうございます

iPhone/iPad

Android

# 1日農業バイト登録状況

令和2年7月31日現在

## 求人者

12人の農家組合員が登録を済ませ活用しています！  
「求職者の反応も上々で、助かった。」とのご意見も頂きました。

## 求職者

Facebook等のSNSから聞きつけ登録した求職者は49人になりました。  
そのうち、能代市内在住者が46%、遠い市町村では由利本荘市の方からも登録頂いております。年齢層も大学生から60歳代と元気とやる気モリモリ  
先進地事例である、広い北海道でも、近隣在住者のみならず、働きたい方は遠方からでも駆け付けてくれるといったデータもとられております。  
働き手不足でお困りの農家組合員の皆さま働き手は白神管内のみならず、全県下であなたの登録を待っています！

これまで、**延べ51人**の求職者が、**管内の農作業現場で働いてくれました。**  
マッチング状況を見ると土、日、祝日に集中しているわけではないようです。  
まずは登録、求人してみませんか？

# 稲作

営

農

情

報

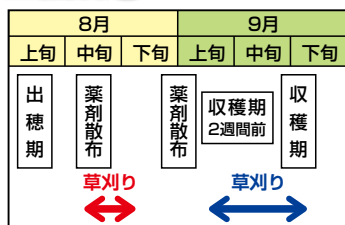
## 【登熟の向上を図る水管理】

- 登熟の向上を図るため、出穂30日後までは間断かん水を実施し、土壤水分を保持しながら稲体の活力を維持することが重要です。特に、開花後25日間は米粒が肥大するため、土壤水分が不足しないように注意します。
- 最高気温が30℃以上になる日は、用水を確保できる地域ではかけ流しかん水を行い、地温を下げ根の機能減退を防止します。また、フェーン現象等で乾燥した風が強い日は湛水状態を保ち、蒸散による稲体の消耗を軽減します。
- 落水時期は、出穂30日後頃を目安としますが、稲の登熟度やほ場の作業性等を考慮してください。落水時期が早すぎると、根の機能が低下し登熟が妨げられるため、低温や日照不足により登熟が緩慢な場合や、生育が旺盛な場合は、落水時期を遅らせてください。
- ★カドミウム含有米の発生が懸念される地域では、出穂期3週間後まで湛水管理を厳守し、カドミウムの吸収を抑制してください。

## 【斑点米カメムシ類の防除対策】

- 水田内に出穂したカヤツリグサ科雑草（ホタルイ等）やノビエが発生しているほ場、イネ科雑草が主体の牧草地や休耕田等の発生源に隣接しているほ場では、斑点米被害軽減のため、出穂期24日後頃にキラップ剤を必ず散布するようにしてください。
- 近隣に水稻以外の作物（野菜等）がある場合や養蜂業者がいる場合は、薬剤散布前に情報交換を密にし、散布作業を実施してください。
- 飼料用米についても、主食用米同様に防除を徹底してください。
- 稲の収穫2週間前までは、草刈りを行わないでください。

## 【本田防除】



アカスジカスミカメ		成虫侵入	産卵	幼虫発生
出穂期後日数		0	7~10	21~24 28~34
防除体系	莖葉散布剤 (長期残効性)		●	●
	湛水散布剤(粒剤)	●		●

分類	使用時期	使用薬剤	使用量(10aあたり)	使用回数
●	出穂期10日後頃	スタークル粉剤DL	3kg	3回以内
●	出穂期10日後頃	スタークル液剤10	1000倍150ℓ	3回以内
●	出穂期7~10日後	スタークル粒剤	3kg	3回以内
●	1回目散布の14日後頃	キラップ粉剤DL	3kg	3回以内
●	1回目散布の14日後頃	キラップフロアブル	2000倍150ℓ	3回以内

※アカスジカスミカメが多発しているほ場では、スタークル剤を用いる。  
 ※1回目散布剤との連用を避けるため、追加防除剤はキラップ剤とする。

来月のあなたの運勢(2020年9月)



牡羊座(3・21~4・19) 気がせいともいつものペースを守って正解。相手が動いてから動いた方があなたの良さをアピールできます

2020.8月号  
 しらかみ 8



# 畑作

## 白神ねぎ



### ○長ねぎ栽培について

今年は気温と湿度が非常に高く推移し、軟腐病や白絹病が発生しやすくなっています。

例年だと8月下旬から9月上旬にかけて残暑（猛暑）があるので早期防除に努めましょう!!

#### 〈軟腐病〉

夏季の高温で多発。例年発生が見られる圃場では特に被害が心配される。

白絹病やネギアザミウマの傷口から軟腐病が感染する場合もあるので注意。

夏ねぎ：収穫間際であれば、スターナ水和(収-7日)、ヨ

ネポン水和(収-7日)、Zボルドー(収-)など  
秋冬ねぎ：オリゼメート粒剤(収-30日)、スターナ水和、ヨネポン水和、Zボルドーなど

#### 〈白絹病〉

地際の茎の周辺にクモの糸状の菌糸あり。茶褐色のツブツブ状が菌核。

25~30℃の高温、湿度が高い状態が続くと発生しやすい。土寄せ後に株元散布。

モンカット粒(収-30日)、モンガリット粒(収-14日)、ロブラール水和(灌注、収-14日)など

※また、気温が高いことで、ネギアザミウマの発生が多くなっています。

病害と併せて防除を行いましょう。

## 白神山うど



### ○8月下旬以降は台風対策を万全に

① 高温多湿状態で株が枯れ上がります。  
速やかに地表排水が行われるよう、明渠を掘ったり、排水路の点検を行ってください。

この時期に湿害にあった圃場の株は、伏せ込み後、腐りやすくなったり、揃いが悪くなるので排水対策はしっかり行って下さい。

② 強風による倒伏が考えられます。  
摘心をまだ実施していないほ場のうち、茎長が1mを

大きく超え、倒伏が心配される場合は摘心を実施してください。

ただし、摘心が遅れると2次生長するおそれがあるため、8月下旬までには摘心して下さい。

倒伏すると、茎の刈り取り作業がしづらくなったり、新芽が動いたり、伏せ込み時に手間がかかります。

③ 株が倒伏した場合は、引き起こしを行わないでください。

株の引き起こしにより再度株が動くと、新芽がさらに動いてしまいますので、注意してください。

※8月下旬以降の湿害、強風被害は収量に大きく影響します。万全な対策をお願いします。

## 白神みょうが



### ○みょうが栽培について

#### 〈根茎腐敗病防除について〉

まだ収穫していないほ場では、収穫3日前までに使用できるランマンフロアブル500倍又は、オラクル顆粒水和剤2,000倍を3ℓ/m<sup>2</sup>(3,000ℓ/10a)使用して下さい。

#### 〈収穫時の注意点について〉

・きれいに水洗いした後、水切りをしっかりと行い、柄を2cm以内に切りそろえて、切り口を乾燥させる。

・パックで出荷する場合には、1本6g以上のものを太さを揃え、1パック当たり60gで出荷する。

・極端に色沢の悪い物、細い物、切り口が変色したものは出荷しない。

## アスパラガス



### ○アスパラガス栽培について

先月まで湿度が高かったため、茎枯病や斑点病の発生が見られます。

茎枯病に対しては、ロブラール水和剤を2,000倍にして散布してください。

また斑点病に対しては、ラリー水和剤を4,000倍にして散布してください。

両方の発生が見られる場合はアフエットフロアブルを2,000倍にして散布してください。

合わせてネギアザミウマが出てくるじきになりますので、リーフガード顆粒水和剤やコルト顆粒水和剤の散布も行っていきましょう。

## 白神きゃべつ



### ○きゃべつ栽培について

8月中旬から8月下旬には、S646を10aあたり20kg追肥し、軽く中耕しましょう。生育が悪い場合は、30kg追肥しましょう。外葉が小さいと収量が落ちるため、外葉を大きくするよう追肥は必ず行いましょう。

8月中旬以降は、定植前に使用したプレバソンフロアブル5等の効果が薄れてくるので、フェニックス顆粒水和剤により害虫防除をしましょう。また、病気の発生も懸念さ

れるため、フェニックス顆粒水和剤と一緒に、バリダシン液剤5を混用して、散布しましょう。

9月上旬から9月中旬には、結球始期になるため、NK23号を10aあたり20kgを追肥しましょう。

9月上旬以降には、再度、害虫防除をしましょう。病気に関しては発生を見ながら防除しましょう。このころの薬剤は前日まで使える薬剤を使用しましょう。それ以外の薬剤を散布すると、収穫適期を逃してしまう場合があるので使用時期には特に注意しましょう。

畝間・株間の除草は徹底しましょう。





白根の長さなどを確認する部会員



## 白神ねぎ出荷シーズン入りしました!!

### 白神ねぎ 20 億円販売達成プロジェクト

ねぎ部会（大塚和浩部会長）は7月16日、夏ねぎの目揃会を開き、生産者・市場関係者など約60名が参加し、市場動向や出荷規格を確認しました。

大塚部会長は「焦って出荷すればその分、品質にも影響が出る。白神品質を第一に、熱中症等にも気を付けてこれからの作業に励んでもらいたい。」と挨拶しました。

販売課から出荷規格説明後「これから、夏ネギ、秋冬ネギと長いシーズンが始まる、その時期の単価ばかり意識して無理をして出荷すれば、劣悪品が混入し白神ねぎブランド全体の価値を下げってしまう。いくらB品といえども商品。買う側に選ばれる商品作りを心がけましょう。」と呼びかけました。

今年度白神ねぎは販売額18億円を目指します。

7月21日からは、ねぎ部会による毎週1回の抜き打ち品質検査が始まりました。この日の検査件数は53件。降雨続きであったことからネギ特有のヌメリが多く、このヌメリを抜き切らずに段ボールに梱包してしまった生産者が見られ、指摘を受けた生産者には営農指導員から直接指導の電話を入れるとともに、メールマガジンを通してねぎ部会員に検査の結果や、今後の注意点などを報告しました。

今年度からの新たな取り組みとして、この抜き打ち品質検査の他に、能代市ねぎ課の協力を得て別に品質検査を行い、白神ねぎの品質を底上げし、A品出荷率の向上を目指します。



東京荏原青果㈱とリモートで情報交換する大塚部会長



厳正に品質確認する抜き打ち品質検査



市場関係者と出荷規格を確認する生産者

## 盆出荷に向け規格統一を図る!

りんどう部会

りんどう部会（桂田浩樹部会長）は、盆時期の出荷最盛期を見据えた目揃会を開き、部会員等約25名が参加して意識統一を図りました。

今年度「白神りんどう」は出荷量88万8千本（前年実績対比112%）、販売額4,210万円（前年実績対比113%）を目指します。

市場関係者からは「コロナ禍の影響で報道されているほど暗い話ばかりではなく、花屋と顧客のオンラインを活用した販売手法が確立・普及してきており、在庫不足となっている花屋も始めている。良質な「白神りんどう」を出荷することで更なるブランド化が図れるので頑張ってください。」と生産者を激励してくれました。





## 水稻生育調査 部会員が試験圃を巡回

藤里稲作部会

稲作部会藤里支部（細田康成支部長）は、JAの水稻生育調査期に合わせて現地検討会を開催し、生産者や、薬剤メーカー担当者ら約40名が参加して、施肥合理化試験圃場など8試験圃を巡回しました。

同JA管内の水稻栽培では例年7月上旬を目途に中干しを行うが、今年は降雨続きで中干しが出来ない圃場が目立っていました。営農指導員の中川聡主査は「中干し後、間断灌水を長めの落水期間で行ってもらい、草丈も少ない日照時間が影響し、理想値よりも5～10センチほど長い圃場が目立つ。倒伏軽減剤の使用を進めるなど、圃場指導巡回を細目に行っていきたい。」と話します。



生育状況などを確認する部会員



真剣に競技に取り組むJA検査員

## 精度向上へ!米穀検査技術を研鑽

販売課

7月13日、農産物検査員資格を有する職員22名を対象とした「農産物品位鑑定研修会」を行いました。同研修会は8月27日開催予定の秋田県JA農産物検査員米穀鑑定競技会地区予選会を兼ねており、参加した農産物検査員は35点の試料を鑑定しました。

鑑定競技内容は等級判定35問、銘柄判定5問、整粒判定5問の400点満点の減点方式で競います。

参加した二ツ井営農センターの齊藤伸哉主査は「自分自身の検査精度を再認識できた。先輩検査員からアドバイスも頂き、出来秋の本番でも、検査員同志情報共有し、生産者や卸先、消費者のために正確な検査を実施したい。」と意気込みます。

## CE利用者の利便性を第一に考えて

能代営農センター

7月14日にCE利用者が今秋の円滑な運営について意見交換する利用者懇談会を開催しました。

稼働初年度の稼働率は82%であったが、年々、生産者の大規模化や、「白神ねぎ」等との複合経営化が進み、CE利用者・搬入量が増加傾向。昨年は105.1%となった。

利用者により持ち込まれる生粳が最大で日量480トンを超えるなどCEの処理能力を超えてしまい、職員が深夜まで作業する日が続いていました。

営農部では、CE処理能力を超える場合には、超えた分を大潟村カントリーエレベーター公社に搬送するなどして、CE利用者の利便性を下げないための方策を協議検討中です。

※CE=カントリーエレベーター



好天が続きCE搬入が集中して、荷受を待つフレコンバック(昨年の様子)



組合員とコミュニケーションを取りながら廃プラを荷下ろす職員

## 農業用廃プラスチック10t回収

営農部

農家組合員の資材廃棄を手助けし、野焼きや不法投棄などの違法行為を未然に防ぐことを目的とした農業用使用済廃プラスチック回収。

能代営農センターでは、受付開始と同時に、肥料袋や古くなった水稻用の苗箱、育苗用ハウスに使った農業用ビニール資材を積み込んだ軽トラックなどが、センター敷地に数十台列を作るほどの大盛況。職員は「これから暑くなるから熱中症に気を付けてね。」などと声をかけながら、農作業の進捗状況を確認するなどコミュニケーションを取っていました。

管内3地区の営農センターには廃プラスチック合計で約10トンが集まり、農家組合員87名が利用。次回は11月を予定しています。





## 食農教育活動

## ～じゃがいも大収穫～



女性部能代支部は、年間を通し涇城西小学校5年生児童50人を対象に、「食」と「農業」の大切さを、育てることから勉強してもらうことを目的に農業体験学習に取り組んでいます。

7月17日に、今年3回目の体験学習が開催され、じゃがいもの「メイクイン」と「キタアカリ」を品種別に収穫しました。

同部佐々木博子部長は「土の中には、小さいものから大きなものがたくさんあります。楽しみながら収穫してください。」と呼びかけ、早速始まった収穫作業では、友達と競い合うように形、大きさ様々なじゃがいもを収穫しました。

同校の稲富心美さんは「おばあちゃんのお家で手伝ったことはあるけど、友達と一緒にやる作業は楽しかった。たくさん収穫できてうれしい。」と大収穫にご満悦。

収穫後、女性部員が調理したホクホクな「じゃがいもの塩バター煮」を試食。

大きな口で頬張っていた大高葉凜さんは「じゃがいもの皮までバターと塩の味が染みている、とてもおいしい。おかわりしたい。」と笑顔を見せてくれました。

次回は9月に開催予定。「白神ねぎ」とサツマイモ、カボチャの収穫に挑戦します。



## 今年度の活動内容を決定!

## ～JA助けあい組織協議会活動～

J A助けあい組織協議会（藤田ミヤ子会長）は、7月21日に能代支部の「いきいき会」会員6人と二ツ井支部の「たんぽぽ会」8人が参加して今年度の活動内容を協議決定するため合同研修会が開催されました。

助けあい組織協議会は高齢化社会に対応するため、様々な活動を通じて心豊かな地域作りを推進することを目的としています。

決定した今年度の主な活動は下記の通りです。

支 部	今年度の活動
いきいき会 (能代支部)	①ミニディサービスの開催 ②JAあきた白神福祉介護課事業所でのボランティア活動
たんぽぽ会 (二ツ井支部)	①ミニディサービスの開催 ②地域の高齢者世帯（一人暮らし）への声かけ運動（安否確認）

協議終了後、会員たちは8月の年金受給日に各支店に来店したお客様にキーホルダーをプレゼントして喜んでいただこうと、手作りで100個作成しました。会員たちは細かい作業に悪戦苦闘しながらも、来店したお客様の喜んだ笑顔を想い浮かべながら一生懸命作成していました。







# 直売所ニュース

## みょうが館

みょうが館では、収穫された農産物はもちろん、それらを乾燥させて長期保存を可能にしたもの、また、きりたんぽや切り餅などの加工品を取り揃え、皆様からのご要望に対応しております。

### イベント情報

#### 毎月1回イベントデーを開催しています!

みょうが館では、毎月1回イベントデーを設けて、旬の食材や加工品、各行事に対応した販売をしております。

これからも地域の皆さまにとって、かけがえのない地産地消店として活動していきます。

#### ☆店舗紹介

J Aあきた白神管内の組合員で構成された会員が、自家生産した野菜や花卉類等を直売している施設です。「新鮮で安全な農産物を安い価格で」をモットーに頑張っています。

併せて、会員も募集中ですので興味のある方はお気軽にお問い合わせください!!

お問い合わせ先 0185-58-3005

### オススメ商品



トマト各種 180円~



ナス各種 200円~



モロヘイヤ 130円~



カボチャ 300円~



今旬な山菜も豊富に取りそろえております



みょうが館では7月24日に買い物客が250万人を突破しました。

250万人目となったお客様は能代市二ツ井町の成田房子さん。

はまなす産直会の笠井ます子会長から、新鮮野菜の詰め合わせセットと花束がプレゼントされました。

平成9年8月にオープンしたみょうが館では、開店当初150人程度だった一日当たりの買い物客も、現在では350人前後まで増えました。

これからも、スタッフ一同おもてなしの心を持って、次なる大台300万人を目指します。

その大台を目指して250万1人目のお客様となった能代市二ツ井町の川村祥子さんにも、新鮮野菜の詰め合わせセットがプレゼントされました。



2,500,001 人目のお客様

マイバッグをご持参ください



2020年7月1日(水)より

レジ袋  
有料化  
となりました。



レジ袋をご利用のお客様はお申し付けください。

- 大……5円(税込)
- 小……3円(税込)

ご理解、ご協力の程、よろしく願っています。

みょうが館スタッフ一同



誰もが住み慣れた「家」「地域」で、暮らせるように我々が応援します



# 福祉介護課だより



## サービスセンター いなほの里

毎年恒例の納涼祭を行いました。組合長の音頭で乾杯したあとは、厨房スタッフが用意したいつもより豪華な料理に舌鼓を打ちました。その後には、スタッフが体を張った催し物を披露。ジェスチャーゲームやお尻で描いた文字を当てる尻文字クイズ。飴食い競争を行いました。利用者さん達はみんな大きな声で笑って暑さとコロナを吹き飛ばしていました。



## 特定施設サ高住 白神憩の郷

コロナ禍の影響で、外出等自粛していた入居者さん。息抜きを兼ねて感染予防対策を万全にして八峰町の鹿ノ浦までドライブに行ってきました。

入居者さんたちは久々の日本海を眺めて心地良い海風に当たりながら、みんな大好きなソフトクリームをペロリ。

外に出れないストレスも発散出来て入居者さんはみんなご満悦なご様子でした。

## 役立つ介護用品

浴槽内での立ち上がりをラクにしたい方や  
出入りする際の踏み台として

### アルミ製浴槽台「あしびた」シリーズ

- サイズ／幅36cm×高さ15~25cm(5段階2.5cmピッチ)×奥行34cm
- 耐荷重／約3.0kg
- カラー／レッド、ブルー、グリーン

浴槽内・洗い場兼用

特定福祉用具  
特定介護予防福祉用具

組立完成品

最大使用者体重 100kg

介護度のある方は、どなたでも

**1,800円(税込)**で購入できます。

#### ポイント1

浴槽にちょうどいい「ジャスト」サイズの本体幅は  
そのまま天板サイズを大きくUP!!

#### ポイント2

1台で幅広い高さ調節が可能です。



## 各種スタッフ募集中

J A あきた白神福祉介護課では、介護員や調理員など、共に楽しく働けるスタッフを募集しています。

詳細につきましては、ハローワークでご確認頂くか、福祉介護課 金田 (0185-88-8136) までお問合せください。

私たちと一緒に働きませんか？

- J A あきた白神福祉介護課に  
いつでもお気軽にご相談ください。
- ・ホームヘルプサービス(訪問介護・福祉用具貸与) 0185-58-5811
  - ・居宅介護支援事業所(居宅支援) 0185-58-5822
  - ・サービスセンターいなほの里(通所介護) 0185-58-5822
  - ・特定施設サ高住白神憩の郷(特定施設入居者生活介護) 0185-88-8136



天秤座 (9・23~10・23) 上昇運です。大事なことは後半に持っていくほど成功率がアップ。時間が解決してくれる問題も多いはず

2020.8月号

しらかみ





## アグリセミナー開催 ～先輩から後輩へ、“働くこと”を学ぶ～

生物資源系列の2年生25人は7月8日に、県山本地域振興局が主導する事業の一環として、スプラウト（発芽野菜）商品を生産する株式会社ミツ農研（八峰町）と、能代市内で肉用牛を取り扱う朝場畜産、園芸メガ団地で「白神ねぎ」を栽培する（農）轟ネオファームの施設見学を行い、それぞれの地域に根ざした業務内容や雇用状況等について学びました。

このうち、（農）轟ネオファームと朝場畜産には能代西高OB、OGが就業しており、その先輩から現在の業務内容など貴重な経験談を聞くことが出来、生徒らはメモを取るなど熱心に聴講していました。

朝場畜産では牛舎の中を見学させてもらい、たくさんの牛たちの中に平成30年11月16日に能代西高の畜舎で誕生し、来年の統合に伴い朝場畜産に引き取ってもらった「もみじ」と再会。

「もみじ」も久々の西高生との再会に嬉しそうにしていました。



先輩から貴重な経験談を聞くことができました。



代表に熱心に質問する生徒ら



1頭1頭の健康状態を見逃さないことがポイント



「もみじ」と久々の再開  
大きくなっていました。



生まれたばかりの「もみじ」



牛舎内を見学させてもらいました。

## 介護職員初任者研修試験合格を目指して

生活福祉系列の3年生11人は、1月に行われる介護職員初任者研修試験の合格を目指し、介護の基本やコミュニケーション技術など日々学んでいます。

7月29、30日には講師に小林ユリ子看護師を招き、食事介助や排泄介助の基本を学びました。

加藤響希さんは「介護職に就く親の姿をみて、介護の現場に魅力を持った。卒業後、介護現場で即戦力となるよう基礎技術をしっかり身につけたい。」と教えてくれました。

しっかりとした基礎を身につけたより良き介護者を目指した、生活福祉系列3年生が学ぶ教室内は、将来の理想像を追い求める生徒たちの希望と熱気に溢れていました。



小林講師から排泄介助の基本を学びました。



ベットメイキングはマスターしました！



排泄用具の構造を確認



肘を支点に臀部を持ち上げます。



**藤**里の奥地で草刈りをしていると、10人位の中高年の男女のグループが高いところからやせた田んぼ眺めていました。彼らは帰り際に私に声をかけてくれました。「ありがとう。」と。こういった条件の悪いところでも眺めていて心を癒している人々がいると思うと私も心が癒されます。

(ペンネーム 森のくまさん)

●世間がコロナ禍で窮屈な生活を過ごされている中、これまでは特別に掛けていなかった自然の景色には癒されますよね。

一年も半分が過ぎ早いなあ～と思いつつコロナウイルスに惑わされる日々。旅行や帰省する家族に当たり前に会うことが制限される昨今。穏やかに暮らせることに感謝して…

(ペンネーム 福来さん)

●新型コロナの第二波が勢いを増しているなか、不謹慎な発言ではありますが生活圏内に感染者も居なく生活出来ていることが幸せに感じます。

**コ**ロナのために、5月の連休より畑を作り始め、野菜と花を育てています。今はきゅうりとナス、トマト、インゲンなど収穫し、グラジオラスが咲き始めています。スイカも多く実ってますので今から楽しみにしています。

(ペンネーム ペニバナの花ざかりさん)

●スイカいいですね～。夏ですね～。暑い日にキンキンに冷えたスイカいいですね～。

**我**が家の前の田んぼも緑づき立派になりました。豊作でありますように…

(ペンネーム ありーしゃさん)

●楽しみに待っていた東京五輪も延期となり、花火大会や各地域のお祭りも中止となり、喜び合えるものが全て無くなった今年。せめて大豊作の秋をみんなで喜び合いたいですね。

**童**心に返りうきうきわくわくのジャガイモ掘り。これは楽しい年中行事の一つである。秋のサツマイモ掘りもまた然り。掘り起こす、探り当てる…他の野菜とは全く違って見えないだけに期待感満載のひと仕事なのです。さて今年はいかに。

(ペンネーム ばあたんさん)

●掘り起こしていった時に大物に手が触れた瞬間の高揚感は格別。収穫期が楽しみです。

**能**代の祭典・七夕・花火など何もない今年ですが、幸いにもコロナ感染の少ない秋田・能代に居住していることに感謝。お盆は関東から家族の移動も多くなりうれしい反面、少々不安もあつたりなかつたり…。拡大しないように個々に感染対策を徹底していきたいものです。

(ペンネーム むむババさん)

●個々の危機管理が何よりも感染拡大予防対策。寂しいお盆になりそうですが今はみんなでガマンガマン。

**隣**のスイカのつるが弱々しいのに沢山実をつけている。隣のカボチャ勢い余って側溝に落ちそうなので古いまな板を敷いておいた。

(能代市二ツ井町 秋林 ミチ子さん)

●食べごろの時にまな板の上で調理されないように気を付けてください。

**今**年も異常気象でしょうか？我が家の畑では今一つと感じられます。でも蒔けば芽を出し葉をつけて成長する姿に感動し元気をもらい、草取りにも精が出ます。

川柳…コロナ禍の 終息願って 天仰ぐ

(能代市二ツ井町 山谷 肇子さん)

●草取りに夢中になりすぎず、熱中症などに気を付けて作業してください。

**風**の松原早朝ウォーキングを毎日楽しんでおります。今年も森林浴道端に「マムシ草」発見し、大小合わせて10本見つけました。秋に色つのが楽しみです。昨年は心無い人に何本か引き抜かれて残念でした。今年は最後まで生育し色つくのことを祈っています。

(能代市 田中 武さん)

●昨年ご紹介してもらった「マムシ草」。未だ実物発見出来ず。また今度、風の松原を探検してみます。

**買**い物に行った時、空腹の人は満腹の人より64%の人が買い物の量が増えるそうです。家庭の食品ロスを防ぐ為にもお腹一杯の時に買い物するといいですね！家計のためにも…

川柳…腹一杯 買い物上手 妻は行く

(能代市二ツ井町 清水 博文さん)

●その統計データ私も聞いたことがあり試してみたことがあります。

川柳…腹一杯 買い物行ったら 金がない

**友**達から黄色のバラの枝を貰い挿し木したら上手く根付いてくれました。何年後かに咲いてくれるのが楽しみです。

(山本郡藤里町 佐々木 美穂子さん)

●咲き誇った時には是非ご一報ください。

当選おめでとうございます

ペンネーム 森のくまさん ペンネーム ありーしゃさん  
佐々木美穂子さん(山本郡藤里町) 田中 武さん(能代市)  
清水 博文さん(能代市二ツ井町)

▲誌面の都合上、皆様から寄せられたお便りを、一部割愛させて頂きました。たくさんのお便り、ありがとうございました。

1	ア	7	サ	10	ガ	オ	17	ダ	20	イ
2	ウ	ラ	8	キ	15	タ	テ	グ		
3	ト	シ	9	カ	13	ン	サ			
4	ボ	12	ウ	11	ラ	ボ	シ			
5	ス	14	ス	16	キ	18	カ	イ	ロ	
6	ト	ミ	13	ド	サ	ン	コ			

先月号の答え  
**サングラス**

●応募方法  
ハガキの裏面に答えと住所、氏名、年齢、電話番号、先月良かったコーナー、あわせてお便りコーナーへひと言添えてご応募ください。広報に寄せられたお便り及び当選者の氏名を掲載させていただきます。

宛先

〒016-0816 能代市富町2-3  
JAあきた白神クイズ係

- タテのカギ
- 02 香りの良い薬味のつ。ウナギのかば焼きにも振り掛けます
  - 06 ーは人のためならず
  - 08 釣りーと一緒に海に出掛けた
  - 09 宣伝などを書いて通行人に配ります
  - 10 上かみーと一緒に行き人配ります
  - 11 京都の夏の代表的な行事、ーの送り火
  - 15 原稿用紙につづるー
  - 16 10円硬貨に最も多く含まれる金属
  - 18 イスラム教の礼拝堂のこと
  - 20 人の助けを借りずにーで切り抜けた
  - 21 ーを引かれる思いでいとまを告げ

ヨコのカギ

- 01. 夏の夜空で打ち上げーが開いた
- 02. 飲兵衛(べえ)が好きな物
- 03. ニッケイの樹皮から作られるスパイス
- 04. 仕事や用事の合間の空いた時間のこと
- 05. 私はーも育ちも東京です
- 07. ツナ、シーザー、海藻といえば
- 10. 指先の腹側にある筋模様
- 12. 焼き肉のミノ、センマイといえばどの部位?
- 13. 携帯電話を自分に向けてパジャ!
- 14. 力士が土俵上で取るもの
- 17. 泳げない人が腰回りにはめます
- 19. 職人さんに握ってもらって食べることも
- 20. まったく派手ではありません

クロスワードパズル

1	6	9		14	18	21
	7		11		19	
2			12	15		
		10				
3	8				20	
4			13	16		
5				17		

答	A	B	C	D	E
---	---	---	---	---	---

二重枠に入った文字をA→Eの順に並べてできる言葉が答えです。正解者の中から抽選で素敵な景品をプレゼント。どしどしご応募ください。(締切は8月31日必着です)





# 青果物荷受作業スタッフ



## 大募集!!



経験不問・白神ねぎを中心とした荷受け作業・体力に自信のある方!

- ◎勤務地 JAあきた白神 能代営農センター  
能代市荷八田字石森台49-75
- ◎勤務時間 平日：16:00～18:00 ※1日2時間、週2日以上勤務可能な方歓迎  
土・日・祝日：13:00～18:00 ※1日5時間、週1日勤務可(要相談)
- ◎勤務期間 8月～12月中旬まで
- ◎募集人数 4～5名程度

勤務前の見学・職場体験大歓迎!!

高校生アルバイト大歓迎



白神ねぎポロシャツ貸与  
(1ヶ月以上勤務した方へはそのまま贈呈いたします)

卒業後のJAあきた白神での就業も視野に働いてみませんか?

### ご応募&お問合せ

- 電話後、履歴書(写真付き)をご持参ください。  
まずはお気軽にお電話下さい!! ※野菜センター 山谷・清水まで  
TEL 0185-55-0779



2020年8月末に予定しておりました

# 『2020「白神の里」JAまつり』は

新型コロナウイルス感染拡大防止対策の観点から  
来場者や関係者の健康と安全面を第一に考慮し、

# 開催中止

とさせていただきます。

ご理解のほどよろしく願い申し上げます。

JAまつり実行委員会



## 広報「しらかみ」に みなさんの声をお寄せください!

### アンケートBOXを常設しました

組合員や地域住民のみなさんに、JAあきた白神の活動や、JAグループの事業内容をご紹介します、JAをもっと身近に感じて頂くための、広報「しらかみ」。

より読みやすく、親しみやすい広報「しらかみ」をお届けし、みなさんの本当に知りたい情報を掲載するために、読者アンケートBOXを設置しました。

みなさんの貴重なご意見を反映し、これからもより親しまれ、必要とされる広報「しらかみ」を発行していきたいと思っておりますので、何卒ご協力よろしくお願い致します。

#### 【アンケートBOX設置場所】

- ①本店 ②のしろ東支店 ③のしろ北支店  
④二ツ井支店 ⑤藤里支店 の各窓口

#### 【投函方法】

右記、アンケート用紙を切り取り線に沿って切り抜き、最寄りのアンケートBOXに投函頂くか、当組合職員へ直接お預けください。

※同アンケート用紙は、別にアンケートBOX脇へも常設しておりますので、ご利用ください。

JAあきた白神 企画管理部 企画管理課 行

### 広報「しらかみ」 読者アンケート用紙

アンケートは下記、項目について全て記述しなくても結構です。いずれかにおいて、お気付きの点がございましたらご記入ください。  
注：個人を特定するような誹謗中傷はご遠慮ください。

◎広報「しらかみ」に関する下記事項についてあてはまる項目□に✓をご記入下さい。

- ① 満足度… □不満 □普通 □満足  
ご意見(改善点など) 【 】
- ② 読みやすさ… □読みにくい □普通 □読みやすい満足  
(レイアウトや字体など)  
ご意見(改善点など) 【 】
- ③ 内容への興味・関心… □関心ない □普通 □関心ある  
ご意見(改善点など) 【 】

◎広報「しらかみ」の特集として取り上げて欲しいテーマはありますか?  
(JAについて知りたいことなど…)

◎広報「しらかみ」をよりすばらしいものするために、何かありましたらご自由にお書き下さい。

～ご協力ありがとうございました～



## 行事予定

8月20日 のしろ東支店運営協議会

8月21日 のしろ北支店運営協議会  
大豆現地講習会

8月25日 ニッ井支店運営協議会

8月26日 藤里支店運営協議会

絶賛開催中

◎農業機械ビッグパワーキャンペーン

春期対象機種/トラクター・乗用田植機 ~9/30締切

## J A 概況

J A 概況	R2年7月末	R1年7月末
貯金	424億3,259万円	404億2,995万円
貸出金	64億556万円	65億5,274万円
出資金	20億9,746万円	21億3,093万円
正組合員	3,698人	3,838人
正組合員戸数	3,594戸	3,695戸
准組合員(個人)	3,375人	3,323人
准組合員(団体)	149	151

## 青果物販売実績

青果物販売高	R2年7月末	R1年7月末
白神ねぎ	161,487千円	88,887千円
白神山うど	13,234千円	22,122千円
白神みょうが	349千円	-
白神きゃべつ	57,922千円	51,593千円
アスパラガス	941千円	1,603千円
その他	40,668千円	42,908千円
青果物合計	274,601千円	207,113千円

## 万が一、事故が起きたとき

J A 共済事故受付センター

☎0120-258-931

◎営業時間内は0185-52-5193(共済課)までご連絡ください。

## キャッシュカードをなくしたとき

J A バンク・キャッシュカード紛失共同受付センター

☎0120-411-180

J A カード一体型をなくしたとき

☎0120-159-674

◎営業時間内は各支店窓口にお問い合わせください。

## 訃報

当組合理事 齊藤幸蔵殿が8月5日に逝去されました。

ここに生前のご厚情に深く感謝申し上げますとともに、謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り致します。

## 7月の理事会

7月30日開催

【報告】

- ◇庶務行事について
- ◇6月末経営実績について
- ◇組合員の異動について
- ◇コンプライアンス関係点検結果報告並びに改善方針について
- ◇事務ミス等の発生状況について
- ◇J A バンク基本方針に基づく『体制整備モニタリング(内部監査・貸出審査)報告』について
- ◇支店運営協議会の開催について
- ◇J A まつり開催の中止について
- ◇内部監査の結果について
- ◇員外貸付の実績について
- ◇貸出金金利表について
- ◇貸出金金利の新設について
- ◇令和2年度第1四半期余裕金運用状況について
- ◇令和2年産米販売方針について
- ◇令和2年産買取米について
- ◇米共同計算の適正性に関する報告(第1四半期末)について

【案件】

- ◇信用ディスクロージャーについて
- ◇本店建設に伴う工事委員会の委員委嘱について
- ◇J A 役員の定年制・任期制導入に関する申し合わせについて
- ◇コンプライアンスマニュアルの一部変更について
- ◇令和2年度第2四半期余裕金運用方針・計画について
- ◇令和2年度不良債権処理方針(案)について
- ◇大口貸付者決定について

## J A 相談窓口をご利用下さい

当J Aでは、電話による皆様からのさまざまな苦情や相談を受付する専用窓口を設置しております。寄せられた苦情や相談などに対し誠実に対応してまいりますので、遠慮なくご利用下さい。

連絡先(フリーダイヤル)

**0120-918-371**



